



# 大津校舎通信

学校状況のお知らせ

令和元年5月号

山口県立大津緑洋高等学校

新緑薫る爽やかな季節となり、元号が「平成」から「令和」に改まりました。

「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。」という意味があり、「春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込め、決定した。(日経新聞2019年4月2日)」とのことです。

大津校舎では5月13日～17日にかけて、中間考査を実施しました。生徒は考査に向けて、朝早くから放課後も遅くまで交流教室等で主体的に勉強していました。令和に込められた思いのとおり、生徒一人ひとりが、それぞれの花を大きく咲かせることができるよう、しっかりとサポートしていきたいと思います。

## 平成31年・令和元年度チャレンジ目標

3校舎の生徒会役員が昨年度末に決定した本年度のチャレンジ目標が生徒総会で発表されました。

### 探究心 ～more than best～

- 昨年度の目標「考動力」から発展し、学校生活で必要なことを自ら探究する。
- 三位一体（三校舎／学校・地域・企業）の幅広い視野で探究心をもって行動する。
- 地域における国際交流等に積極参加し、限界を決めずにチャレンジする。

本年度も3校舎の生徒会が協力しながら、地域の活性化に向けた課題の解決に取り組んでいきたいと思っています。

## P T A 総会開催

5月12日（日）、平成31年・令和元年度P T A総会を大津校舎で行いました。大津校舎では181名の保護者の皆様（出席率73%）に御出席いただきました。

全体会ではP T A役員を選出や事業報告、会計報告等様々な議題の審議が行われました。本年度は、昨年度に引き続き会長に畑村様、副会長に佐藤様、そして本年度新たに五嶋様が副会長に選出されました。また、これまで副会長を務めていただきました宮木様には、山口県高P連会長表彰が手渡されました。その後、校舎別、学年別の総会が行われ、学校の状況等を説明いたしました。これからも、保護者の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。



【全体会】



【山口県高P連会長表彰】

## 第62回中国高等学校ラグビーフットボール大会 優勝！

4月21日（日）14時、第62回中国高等学校ラグビーフットボール大会山口県予選会の決勝戦が、長門市俵山スパスタジアムで行われました。対戦相手である山口高校からトライを奪うため、生徒はこれまでの練習の成果を発揮しながら、最後の最後まで諦めることなく、全力で競技していました。結果は、7-22と敗れましたが、5月11日（土）、12日（日）に広島市にあるコカコーラウエスト広島スタジアムで行われる中国大会に山口県の代表として出場することが決まりました。

5月9日（木）には、中国大会出場に向けての壮行式を行いました。各県2位の集まるBブロックでの出場となり、1回戦は岡山県代表の創志学園高校との対戦です。副校長から「支えてくれた家族・地域・友人や運営のスタッフの方への感謝の気持ちを忘れずに仲間を信じて頑張ってください」、生徒会の田中君から「悔いの無いよう胸を張って頑張ってください」と激励のことばがありました。全校生徒・教職員からの激励を受け、松井主将からは「中国大会に向けてディフェンス練習を中心にしてきたのでディフェンスから流れを作って攻撃につなげていきたい。けが人が多いが昨年全国大会に出場した自信とプライドを持って戦ってきたい」と力強い決意表明がありました。

5月11日（土）、12日（日）に第62回中国高等学校ラグビーフットボール大会が開催されました。1回戦では創志学園高校を22-5で下し、決勝戦では広島工業高校に33-12で見事に勝利し、Bブロック「優勝！」となりました。本大会で得た手応えや課題を今後の練習で活かし、さらなる活躍を期待しているところです。応援していただいた皆さん、ありがとうございました。



【生徒会から激励】



【松井主将から決意表明】



【初戦：創志学園高校】



【決勝戦：広島工業高校】



【表彰式】

## 防災避難訓練

5月17日（金）中間考査終了後に避難訓練を行いました。今回は地震による津波警報発令を想定して訓練を行いました。地震の音源を流した後、机の下に隠れるよう指示。次に、津波警報発令の後、3階へ避難を指示し、人員の確認を行いました。

自然災害はいつ起こるか分かりません。今回の訓練を活かしていざというときに備えていきたいと思えます。



【机の下へ避難】



【3階へ避難】